



第3号様式（第7条関係）

SDGs おおたゴールドスカイパートナー宣言書

大田区長 殿

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

〈宣言日〉 2025年10月23日

事業者情報	
事業者名	村石建工株式会社
代表者 職・氏名	職名 代表取締役
	氏名 村石 玲王奈
ホームページ URL (任意)	https://murakenn.co.jp/
事業者ロゴ (任意)	 <hr/> 村石建工株式会社

村石建工株式会社

事業者としての 2030 年のあるべき姿

地域社会のインフラを支える事業そのものが SDGs 実現に直結すると捉え、地域の安心・安全・持続可能なまちを、技術と人の力で支える会社を目指します。

これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17のゴール・目標（複数選択可）

(これまでに取り組んでいるゴール・目標: ○ これから取り組みたいゴール・目標: ●)

 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	 8 動きがいも 経済成長も	 9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	 10 人や国の不平等 をなくそう	 11 住み続けられる まちづくりを	 12 つくる責任 つかう責任
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	
 13 気候変動に 具体的な対策を	 14 海の豊かさを 守ろう	 15 陸の豊かさも 守ろう	 16 平和と公正を すべての人に	 17 パートナーシップで 目標を達成しよう	
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input checked="" type="radio"/>	

目標の達成に向けた重点的な取組内容等

分野 (該当分野に チェック) (複数選択可)			SDGs ゴール (メイン・サブ) の数字を記入 (複数記入可)	目標の達成に向けた重点的な取組
①	経済	✓	【メイン】 8 【サブ】 4、 1 6	当社を取り巻く建設業界は、人手不足が大きな経営課題である。特に経験者や技術者の絶対数が少ないため採用が非常に困難であり、未経験、異業種からの人材採用を積極的に行う必要がある。そういった人材の早期戦力化は採用と並んで喫緊の課題であり、外部機関が行う新人研修への参加や、講師を招いた情報セキュリティやコンプライアンスの研修を行い、実務だけではない社員の知識向上やスキルアップに努めていく。
	社会	□		
	環境	□		
②	経済	□	【メイン】 1 2 【サブ】 7, 1 1	当社単体での取り組みは困難であるが、地域のプロバスケットボールチームであるアースフレンズ東京Zの協力を得て、フードドライブ企画に参画する。不要になった食料品を集め、ホームゲームの際にブース出展を行い、社会福祉協議会を通じてこども食堂への寄付を行う。地域コミュニティの活性化の一助、食料品廃棄物の削減効果が期待できる。
	社会	✓		
	環境	□		
③	経済	✓	【メイン】 9 【サブ】 1 1	当社は 2002 年から都内の下水道管渠の耐震化工事を受注、施工している。区内での施工実績も多く、これは大規模地震発生時の下水道機能を確保すると共に、緊急車両の通行を始めとした交通支障の発生を防ぐ強靭なインフラ構築の一環である。また、当社が加入している一般社団法人東京建設業協会、大田建設協会といった業界団体を介して、災害時における応急対策業務に関する協定を結んでおり、応急活動に従事する体制がある。
	社会	□		
	環境	□		

進捗報告			
	進捗状況（1年目）	進捗状況（2年目）	進捗状況（3年目）
①			
②			
③			